

清掃ロボットを「ゆめが丘ソラトス」に提供 ロボットの活用による清掃作業の省人化・効率化に貢献

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、当社)は、このたび、神奈川県横浜市に所在する大規模複合商業施設「ゆめが丘ソラトス^{*1}」の清掃業務を担当している相鉄企業株式会社(以下、相鉄企業)に対し、清掃ロボットを提供、当該施設において本格運用を開始しましたことのお知らせします。当社は、サービス契約にてロボット本体および周辺機器を提供しています。

「ゆめが丘ソラトス」は、株式会社相鉄アーバンクリエイツと株式会社相鉄ビルマネジメントが、「泉ゆめが丘地区土地区画整理事業」の一環として、相鉄いずみ野線ゆめが丘駅前に開発した横浜市泉区最大規模の複合商業施設です。本施設は、サービスロボットの導入を想定して設計されており、段差、通路の幅、床材などに加えてロボットの充電に必要な電源工事の実施や自動ドアとの連携など、サービスロボットのスムーズな運行が可能なロボットフレンドリーな環境(以下、ロボフレ環境)を整備しています。

今回、当社は、社会的課題である労働力不足の解消に向けて、1階から3階の全フロアの通路や広場などの施設共有部における閉館後の床面清掃作業用に、計9台の自律走行型清掃ロボットを提供しました。提供したロボットは、事前に設定した清掃エリアのマップをもとに人の手を介することなく自動で清掃を行います。さらに高精度センサー搭載により周囲の環境を認識することで、障害物を避けながら走行することが可能です。

ロボットの提供にあたって、当社は、清掃ロボットの選定から導入計画の策定、ロボットを活用した業務の設計、相鉄本社ビルにおける実証実験を通じた導入効果の検証など、パートナー企業と連携して相鉄企業のニーズ・課題に応えるソリューションサービスを構築しました。

本件を通じて、「ゆめが丘ソラトス」における清掃作業の省人化ならびに効率化に貢献します。

当社は、2021年より、経済産業省が主導するロボフレ環境の整備に向けた議論に参画し、他社との協働、パートナーシップにより各種実証実験、その補助事業に取り組んでいます。また2024年4月には、ロボティクス分野の専門組織として「ロボティクス事業開発部」を設置、同分野における新規事業の開発・推進を加速しています^{*2}。今後とも、アセットに関するノウハウ、顧客基盤、ファイナンス機能などの強みを組み合わせ、ロボットサービスプロバイダーとして、「施設管理」をはじめ「食品」「物流」「小売」「インフラ・点検」などのさまざまな分野におけるロボット活用の普及、促進を通じて、労働力不足の解消などの社会的課題の解決に取り組んでいきます。

*1 「ゆめが丘ソラトス」公式サイト <https://www.yumegaoka-soratos.com/>

*2 2024年2月9日付ニュースリリース「ロボティクス事業の強化、拡大にむけた社内専門組織を設置」
<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/investors/library/pressrelease/pdf/2024020901.pdf>

■「ゆめが丘ソラトス」施設概要

施設名	ゆめが丘ソラトス
所在地	〒245-0019 神奈川県横浜市泉区ゆめが丘 31
規模	地上 3 階建、地上 1 階建+屋上駐車場、立体駐車場



「ゆめが丘ソラトス」外観

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現にむけて、ファイナンスに加え、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に引き出しつつ、それらを活用したサービスや事業経営などに取り組むことで、「ビジネスモデルの進化、積層化」を進めていきます。

わたしたちは、絶えず変化する社会やお客さまのニーズに応えるべく、地球環境に配慮し、独自性と進取性のある事業を展開することで、明るく希望に満ちた未来社会、豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

TEL 03-6865-3002 (直通)

以上